

施策番号	1304		
施策名	子どもを安心して生き健やかに育てることのできるまちづくり		
概要	妊産婦の心身の健康の保持、増進を図るとともに、子ども特有の事故、病気などへの対応など、母親と子どもへの総合的な支援、保健医療を充実する。		
担当局・部室	子ども若者はぐくみ局・子ども若者未来部	共管局・部室	
上位政策	13 子育て支援		
施策に関係する主な分野別計画等	京都市未来こどもはぐくみプラン(2015～2019)		

### 施策の評価

#### 1 客観指標評価

指標名	平成30年度	令和元年度	令和2年度評価					指標のウエイト
			前回値	最新値	目標値	達成度	評価	
1 1歳6箇月児健康診査受診率（未受診者への支援を含む）（％）	b	b	99.6	99.8	100	99.8%	b	1.00
2 生後4箇月までの乳児のいる家庭への訪問率（未訪問家庭への支援を含む）（％）	a	a	100	100	100	100.0%	a	1.00
3 -	-	-	-	-	-	-	-	
4 -	-	-	-	-	-	-	-	
5 -	-	-	-	-	-	-	-	
6 -	-	-	-	-	-	-	-	
<b>客観指標総合評価</b>	<b>a</b>	<b>a</b>					<b>a</b>	

#### 2 市民生活実感評価

設問	平成30年度	令和元年度	令和元年度					有効回答者数	令和2年度※	
			評価	そう思う	どちらかと言うとそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言うとそう思わない			そう思わない
1 必要なときに健康相談を受けたり、病院に行けたり、安心して子どもを生き育てることができる。	b	b		70	265	204	56	37	632	-
				11.1%	41.9%	32.3%	8.9%	5.9%		
2 -	-	-								-
3 -	-	-								-
4 -	-	-								-
5 -	-	-								-
<b>市民生活実感調査総合評価</b>	<b>b</b>	<b>b</b>							<b>-</b>	

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により調査を一時休止しています。

<総合評価>

平成30	A	令和元	A	令和2	A	施策の目的が十分に達成されている
重み付け	<input checked="" type="checkbox"/> 客観指標	出産や育児に関する環境整備の評価については、評価を行う市民の状況（年齢層、家族構成等による出産・育児への関わり具合）により実感が大きく異なる可能性があり、実際の施策の利用状況を示す客観指標評価を重視する必要があるため				
	<input type="checkbox"/> 市民の実感					

<原因分析>

客観指標総合評価

- b評価以上であり、施策の効果が客観指標に表れている。
- c評価以下であり、次の原因が考えられる。

市民生活実感調査総合評価

- b評価以上であり、施策の効果が市民の実感に表れている。
- c評価以下であり、次の原因が考えられる。

今後の方向性の検討

<この施策を構成する事務事業>（令和元年度又は令和2年度新規事業）

	事業名	事業費の状況(千円)		令和2年度事務事業 評価結果における 目標達成度評価	担当局
		令和元年度 決算額	令和2年度 予算額		
1	新生児聴覚検査費用助成事業	0	44,496	-	子ども若者はぐくみ局
2					
3					
4					
5					

\*予算額には人件費及び施設管理に係る経費を含みません。

<今後の方向性>

・妊婦に安心して妊娠・出産の時期を過ごしていただくためには、妊娠期から出産・育児期まで切れ目のない支援を行うことが大切であり、引き続き、受診率、訪問率の向上を含め現行の各種母子保健事業を推進するとともに、妊娠期における支援強化を行っていく。

施策名	1304	子どもを安心して生きまやかに育てることのできるまちづくり
-----	------	------------------------------

指標名	1歳6箇月児健康診査受診率（未受診者への支援を含む）（％）
-----	-------------------------------

担当課	子ども家庭支援課	連絡先	746-7625
-----	----------	-----	----------

### 1 指標の説明

1歳6箇月児健康診査対象児童のうち、保健福祉センター子どもはぐくみ室実施の1歳6箇月児健康診査を受診した者、及び未受診ではあるが別途保健福祉センター子どもはぐくみ室により必要な状況把握や適切な支援が行われた者の割合

### 2 指標の意味

子育て家庭向けの保健サービスの充実状況を示す指標

### 3 算出方法・出典等

算出方法：（1年間の健康診査受診者数＋1年間の健康診査未受診者の内必要な支援実施者数）÷1年間の年齢該当者数×100  
出典：保健事業実績表

### 4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	平成30年度	令和元年度		数値	根拠	達成度
数値	99.6	99.8	0.2ポイント増	100	全ての子どもの健やかな成長を図る必要があるため、100%を目標とする。	99.8%

	全国順位	中長期目標			備考
		数値	目標年次	達成度	
数値	-				

### 5 評価基準

最新数値が  
a:100%  
b:99%以上～100%未満  
c:98%以上～99%未満  
d:97%以上～98%未満  
e:97%未満

### 6 基準説明

新「京(みやこ)・子どもいきいきプラン」における1歳6箇月児健康診査の数値目標(平成21年度:97% ※実績95.9%)を踏まえ、97%以上を最低ラインとし、100%まで1%刻みで基準を設定した。

### 7 評価結果

平成30	令和元	令和2
b	b	b

指標名	生後4箇月までの乳児のいる家庭への訪問率（未訪問家庭への支援を含む）（％）
-----	---------------------------------------

担当課	子ども家庭支援課	連絡先	746-7625
-----	----------	-----	----------

### 1 指標の説明

生後4箇月までの乳児のいる家庭のうち、保健福祉センター子どもはぐくみ室実施の新生児等訪問指導事業（こんにちは赤ちゃん事業）により家庭訪問が行われた家庭、及び未訪問ではあるが別途保健福祉センター子どもはぐくみ室により必要な状況把握・適切な支援が行われた家庭の割合

### 2 指標の意味

子育て家庭向けの保健サービスの充実状況を示す指標

### 3 算出方法・出典等

算出方法：（1年間の訪問家庭数＋1年間の未訪問家庭の内別途必要な対応を行った家庭数）÷1年間の訪問対象家庭数×100  
出典：保健事業実績表

### 4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	平成29年度	平成30年度		数値	根拠	達成度
数値	100	100	増減なし	100	全ての子どもの健やかな成長を図る必要があるため、100%を目標とする。	100.0%

	全国順位	中長期目標			備考
		数値	目標年次	達成度	
数値	-				

### 5 評価基準

最新数値が  
a:100%  
b:96%以上～100%未満  
c:93%以上～96%未満  
d:90%以上～93%未満  
e:90%未満

### 6 基準説明

平成21年度の訪問率(未訪問家庭への支援を除く)実績89.2%を踏まえ、90%以上を最低ラインとし、100%まで3%刻みで基準を設定した。

### 7 評価結果

平成30	令和元	令和2
a	a	a